

情報かわら版

3



今月の表紙：梅の花(田上町)

今月のトピックス

- ▷ 人と野生動物の共存、里山の未来とは ～ 未来里山技術機構 ～
- ▷ 新潟県立巻総合高等学校で出前授業を行いました!
- ▷ 【統計】令和6年林業産出額(新潟県)
- ▷ 新潟県における「農福連携」の取組事例集(令和7年度版)
- ▷ まもなく防災気象情報が変わります
- ▷ ミーとトラの大冒険 日本の農業と伝統文化『新潟版』

電子版はこちら ▶



長岡市を中心に、大型野生動物の生態や鳥獣被害対策に工学技術を活かした研究開発を展開している未来里山技術機構(NEST)の山本麻希さんにお話を伺いました。



VISION 懐かしい未来の実現

懐かしい里山の持続可能な循環を未来の技術で再現し、森林のバイオマスを活用しながら持続可能な里山の暮らしを取り戻す

2024年2月創立

代表取締役 山本麻希

長岡技術科学大学野生動物管理工学研究室准教授を2026年3月で退職し、4月からは(株)未来里山技術機構の社長に専念。

鳥獣害対策の専門家

なぜ、クマの出没が増えたのか

山のナラ枯れが大きな原因。以前は薪炭の生産などで山を管理し、ナラが再生することでエサとなるドングリがありました。一旦枯れると陽樹のため他の木の陰では育ちません。クマは山にドングリが無いため里に出没するようになりました。そこで、ナラの森の復活が必要となります。

クマは一旦、里の食物の味を知ると里近くに住み着き子供を産んでしまいます。(エサの状況が良ければ毎年15%程度増えると言われています)

そのため、今はクマの分布が麓の方に下がっています。

鳥獣被害の忌避方法は色々あるが

電柵とニオイや光などの忌避方法は分けて考えるべきです。ニオイや光は最初はいつもと違う環境のため初めは効きますが、すぐ慣れます。クマなら電柵4,000ボルトでしっかり張ったものは非常に有効です。

それと個体群の管理をするうえで、全体が増え過ぎないように捕獲することも必要です。

森林の再生

現在、NESTでは旧越路町にモデル森林92haを設定し、広葉樹を管理するとどの程度の収支が見込めるのか試算しています。

伐採は地元森林組合、生物多様性に配慮した造林・育林はNESTが請負い、産出された広葉樹は県内家具メーカーなどで製品化し販売を目指します。

取り組みの前段では、AIなどテクノロジーを駆使し、森林の植生や境界等を明確化したデータをとります。そのデータを地権者や森林組合に提供できるようにします。

広葉樹の活用

スノー(雪国の)ビーチ(ブナ)を活かした付加価値の高い製品を作っている家具メーカーもあります。他にも県内の広葉樹材を求めている家具メーカーもあるので、ニーズに合った木材を製材の形で提供できるようにしたいです。

実現への課題

最重要課題は、諸経費をどのように賄うかです。行政からの補助はわずかなので、山菜販売やツアー企画で企業など関係性をつくり、森林ファンになってもらい企業スポンサー作りに繋げることが必要です。

次は、広葉樹の製材事業者がいないこと。従業員も高齢となり、誰かがやってくれるなら任せたいという方がおられるので、NESTが協力し復活させようという話もできています。

新潟県の里山の未来

奥山にブナ、次に復活させエサが豊富なナラ、ここは、経済樹プラス生物多様性を両立する森、そして、餌になるものがない間伐した明るい杉林。すそ野には、緩衝帯としてヤギを放します。草は2か月に一度、刈らなければなりません、ヤギは随時食べてくれ草刈の手間が減らせます。こういう状態を作るためNESTは頑張っています。それにより、クマには本来の生息域に帰ってもらい共存することがゴールだと思います。

労働力・農地などの確保

たとえば、地域おこし協力隊を卒業し働き口を求めている若い人などに手伝っていただく。これには、資金の確保が欠かせませんが、集落協定の仲間になり様々な事務を行ったり、電柵の設置撤収などを請負うことでの収入確保を考えています。農地や機械は農業からのリタイアを考えている高齢者からのゆるやかな継承をする中で、若者に貸し出していただければと思います。それには、日頃からの関係性を深めておくことが欠かせません。

里山とNEST

当技科大の修論生が、一部地域で行ったアンケートの結果、将来の土地をどうするかの設定には、2割が相続、8割が放棄の回答でした。里山を維持するには、もはや鳥獣害だけではなく、農地、森林をどうするのか、そこでの収入確保も重要です。私は稼いで楽しめる受け皿を創出していきたいです。NESTは中山間地域の農地の事業継承、森林の管理、人を呼べる事業を作ることにより地域を活性化させ、中山間地域でも食べていけ、さらには、子供を産み育て住んでもらえるための働き口を作る会社として、これからも進んでいきます。

わが生涯に一片の悔いなし！

日々、東西奔走の山本さんの貴重な余暇の過ごし方は、お酒を飲みながら漫画を読むこと。「北斗の拳」が心のバイブルで、「わが生涯に一片の悔いなし」といってラオウのように死ぬるよう毎日、全力で生きることがモットーだそうです。この春、技科大を退職され、この活動一本でいかれるそうです。このバイタリティはこの信念から生まれているのでしょうか。



知るところから、はじめよう

クマの人身被害を防ぐために

ツキノワグマ

長い歳月を旅に費やす「森の旅人」

【鼻がイイ！】

クマの五感の中で特徴的なのは嗅覚の鋭さ。でも視力はいまいちです。

両手を振りながら歌うくらいの手をしないと、ヒトの存在を認識できない場合もあります。

目は、良くない。

【手先が器用】

クマの脚は人間と同じ、かかどが地面につく離行性（しょうせい）です。

この歩き方の利点は体重を後ろ脚だけで支えて、前脚をフリーにできる事。

前脚を活かして木登りしたり、朽ち木や大岩をどかし、下に隠れたアリ等を食べています。

クマの人身事故では、噛まれる事より殴られる事による事故が重傷化しやすいです。

【守るために戦う】

臆病な性質が目立つツキノワグマですが、エサや子供を「守るため」に、攻撃に打って出る場合があります。

特に、オスによる「子殺し」から子供を守るため、この特徴は子育て中のメスに顕著です。



←子供の近くには母親もいるため、もし子グマを見かけても絶対に近づかないようにしましょう。

【クマと遭遇してしまったら…】

鉄則1：クマを刺激しない

クマも「できればトラブルは避けたい」というのが本音です。攻撃したり、大声で威嚇したり、急な動きをされるとクマが驚いて反撃しようとするため、絶対にクマを刺激しないようにしましょう。

鉄則2：ゆっくりその場から離れる

クマは逃げるモノを追う習性があります。クマに背を向けないようにして、ゆっくりと距離を空けましょう。十分に距離が空くと、クマの方から去っていくケースが多いです。

最終手段：防衛姿勢

急所（顔・頭部・腹部）を守るために「防衛姿勢」をとります。攻撃が顔や首の正面・背骨に当たらないように腕で守り、可能であれば地面に伏せて下さい。



【旅暮らしを支えるのは、

社会性と記憶力】

ツキノワグマは様々な食べ物を求めて、広い範囲を移動して暮らしています。

自分のエサが盗られない限りは、他のクマに比較的寛容です。

よりよいエサを常に求めているため、好奇心旺盛で食べた事がない物でも果敢に口に入れてみます。

そして、一度食べたエサの味と場所は忘れません。

優れた記憶力を頼りに、旅をしています。

【逃げるなら樹上や穴ぐら？】

ツキノワグマの母親は、子供に危険が迫った時に子供を樹上や穴に隠して戦う事があります。

大人のツキノワグマにも「隠れて敵をやり過ごそうとする性質」が残っているとされており、樹上や穴ぐらに似た環境はクマにとって「安心できる場所」になると考えられています。



←樹上に似た階段の上（敵が来にくい高い所）を逃げ場として好みます。

樹洞や穴ぐらに似た物置や小屋など（狭くて暗い所）→にも逃げ込もうとします。



【クマと遭遇しないために】

・クマが出そうな場所では注意する

クマのいる山に入るときは、鈴などの音の出るものを身につけましょう。単独行動、早朝や夕方、天気の悪い日を選んで行動するのも有効です。クマ撃退するスプレーを準備しておく、より安心です。

・クマが寄り付きにくい環境をつくる

クマはよいエサがある場所や、潜みやすい場所を好みます。不要な力キやクリの木は伐採したり、林縁や河川沿いのヤブを刈り払う事、クマの侵入を予防する事ができます。

制作：NPO法人新潟ワイルドライフリサーチ 編集部
〒940-0864 新潟県長岡市川崎4-253-5
TEL：070-4106-4883 E-mail：info@wironkemono.com

・この資料は自由にご利用いただけます（印刷、コピー、無料配布可）
・もっと詳しく知りたい方は → QRコードからホームページへ！



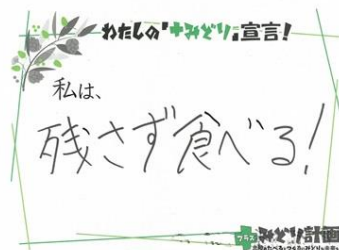
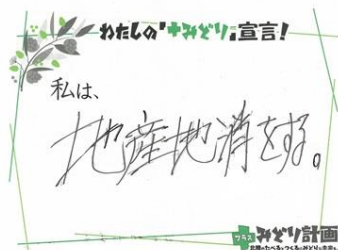
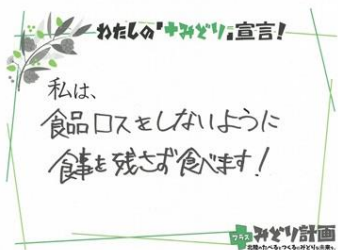
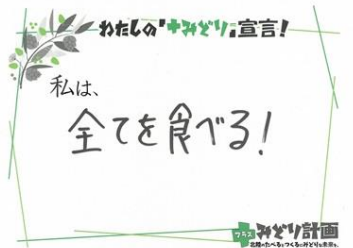
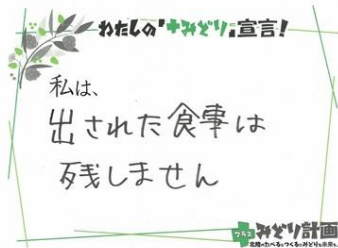
出典：NPO法人新潟ワイルドライフリサーチ（抜粋）

新潟県立巻総合高等学校で出前授業を行いました！

令和8年2月26日、新潟県立巻総合高等学校の食料環境系列2年生に対して、出前授業を行いました。

授業では、農林水産省が進めている「みどりの食料システム戦略」及び北陸農政局が行っている環境にやさしい農業・食料消費を進めるためのプロジェクト「+みどり計画」について担当職員が説明しました。授業の最後に生徒の皆様から「+みどり計画」の一環である、「わたしの『+みどり』宣言」を記入いただきました。

生徒の「わたしの『+みどり』宣言」をご紹介します！



「残さず食べる！」という元気な宣言をたくさんいただきました。この宣言をきっかけに、生徒の皆様から、環境に配慮した取組の環が広がることを期待しています。

▼+みどり計画とは？（北陸農政局HP）

https://www.maff.go.jp/hokuriku/kikaku/midori_syokuryou/plus_midori.html



北陸農政局 みどりの食料システム戦略

Instagram 始めました



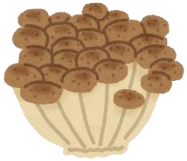
FOLLOW US!

【統計】令和6年林業産出額（新潟県）

「新潟県の林業産出額は、全国第2位」



農林水産省は、令和8年2月25日に「令和6年林業産出額」を公表しました。新潟県の林業産出額は約496億円で前年に比べ約24億円(対前年増減率5.0%増加)の増加となり、全国第2位となっています(第5位まで下表参照)。これは、木材生産額がすぎ生産量の減少から約4億円減少したものの、栽培きのご類生産額がきのご類の価格が総じて上昇したことにより約28億円増加したこと等によります。



また、新潟県の栽培きのご類生産の産出額は、都道府県計の20.9%を占めています。

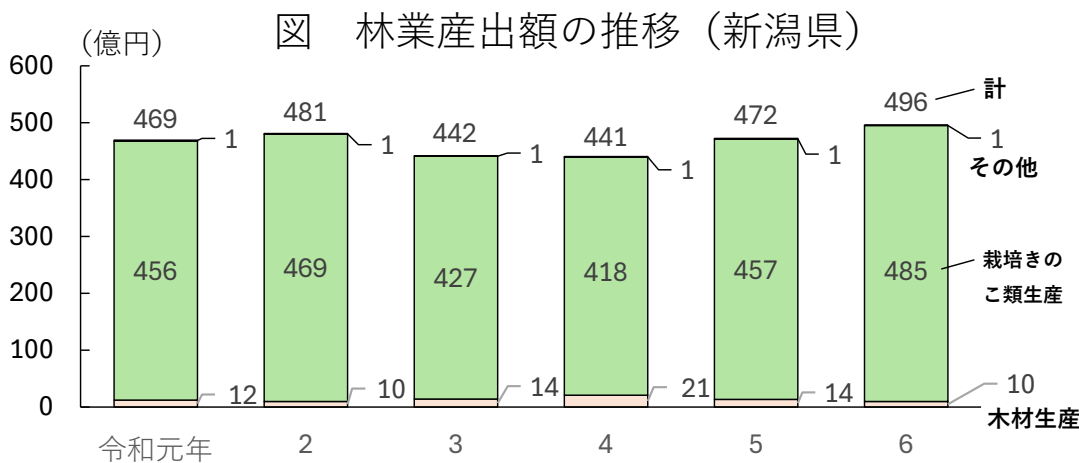
表 令和6年林業産出額

単位：1,000万円

都道府県	林業産出額								
	計		木材生産		栽培きのご類生産				
	産出額	順位		すぎ	えのきたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	
合計	47,698	-	23,694	12,909	23,227	3,415	5,735	3,676	1,997
長野	6,594	1	645	77	5,843	2,054	2,044	187	858
新潟	4,961	2	102	98	4,848	487	956	2,239	618
北海道	4,076	3	3,190	33	810	x	x	139	x
宮崎	2,875	4	2,350	2,083	505	177	6	1	x
岩手	1,853	5	1,399	714	396	x	x	4	x

注：1 本表では、全品目を掲載していないため計と内訳の計は一致しない。

2 順位付けは、秘密保護上統計数値を公表していない都道府県を除いたものであり原数値（万円）により判定。



注：グラフにおける「その他」とは、薪炭生産及び林野副産物採取の合計。



資料：農林水産省「令和6年林業産出額」を基に北陸農政局新潟県拠点で作成

詳細は以下のURL又は二次元バーコードからご確認ください。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/ringyou_sansyutu/#r



新潟県における「農福連携」の取組事例集(令和7年度版)

本事例集は、「新潟県農福連携推進連絡会議」の構成機関から新潟県内の農業と福祉の分野が相互に協力する「農福連携」の取組を取材し、その経緯や就労状況等を分かりやすく整理したものです。

この度、新たに6つの事例を追加し、令和7年度版事例集を取りまとめました。
(事例集は令和4年～7年度の取材事例、計22事例を紹介しています)

本事例集を参考にいただき、農業と福祉の連携「農福連携」の取組がますます広がっていくことを期待します。

北陸農政局新潟県拠点HP
「新潟県農福連携推進連絡会議」のページ
<https://www.maff.go.jp/hokuriku/nousei/niigata/noufukukaigi.html>



～ 令和7年度 新たに追加した事例のご紹介 ～

○ 農事組合法人 アグリ竹俣(新発田市)

～農福連携で地域を担う～



○ 社会福祉法人 枋尾福祉会 みつけワークス(見附市)

～耕作放棄地を活用した地域交流により
農福連携の拡大へ～



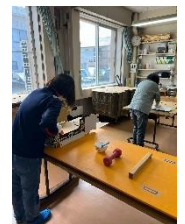
○ 社会福祉法人 青空会 すずかけ(村上市)

～農業と福祉が連携して生まれる地域づくり～



○ 株式会社 麓(津南町)

～農福連携で従業員の作業の幅が拡大、
労働力不足の解消へ～



○ 農事組合法人 中山物産(新潟市江南区)

～施設利用者の協力により、しめ縄製造・伝統
文化の伝承へ～



○ 株式会社 なごみ なごみの水耕(燕市)

～水耕栽培で施設利用者の育てる喜びで
お客様へ笑顔をお届け～



ノウ フク

はじめませんか!
農福連携
の第一歩を!

【お問い合わせ先】
新潟県農福連携推進連絡会議
事務局

北陸農政局新潟県拠点
地方参事官室
TEL 025-228-5216

まもなく防災気象情報が変わります

気象の注意報や警報といった「防災気象情報」について、5月後半(予定)から大幅に変更する旨、新潟地方気象台からお知らせいただきましたので、ご紹介いたします。気象災害は農作業、物流、小売など広範に影響を与えます。自分や大切な人、従業員や顧客の命を守るために、新しくなる情報のポイントを知っておきましょう。

新しい情報体系とその名称

災害時にとるべき避難行動が直感的にわかるよう、自治体発令の避難情報や気象台発表の防災気象情報は5段階の警戒レベルに整理されています。今回の変更後は、気象台は発表する注意報・警報に「レベル●」をつけて、気象台の危機感をより分かりやすく伝えます。また、危険な場所から全員が避難する目安であるレベル4に対応する気象台からの呼びかけには、新たに**危険警報**という名称を定めます。

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとに) 住民がとるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難! >					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

河川の氾濫情報の伝え方が変わります

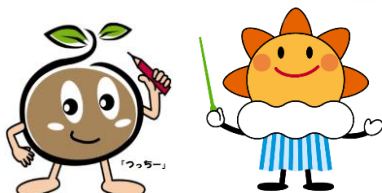
→大河川では河川単位に発表、

大河川以外では市町村単位に大雨の情報として発表し、氾濫リスクを伝えます

土砂災害に関する情報の名称を変更します

→これまではレベル4相当の情報は「土砂災害警戒情報」でしたが、
今後は、「レベル4土砂災害危険警報」として発表します

なお、栽培に大きく関わる「霜注意報」「低温注意報」「大雪特別警報・警報・注意報」といった、警戒レベル相当情報(河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮)以外の特別警報・警報・注意報は、これまでと変わりません。



【気象庁ホームページ】

新たな防災気象情報について(令和7年12月16日)

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/bosai/keiho-update2026/index.html>



農林水産省は、次世代を担うこどもたちへ、農業や農村の大切な役割や魅力を広く伝えるため、楽しく学べるマンガや動画、補助教材を公開しています。

その中でも「ミーとトラの大冒険 日本の農業と伝統文化」は好奇心旺盛なネコの「トラ」がタイムスリップし、それぞれのシーンで出会う小鳥やカエルなどの生き物から、農業や農村の魅力を教えてもらうストーリーです。

農業・農村について楽しく学びませんか？



▼農林水産省HP「こども向け学習コンテンツ」

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/mitotora.html>



この度、北陸農政局信濃川水系土地改良調査管理事務所では、この学習教材の新潟版を作成しました。小学校4年生以上の児童を対象に、教育現場やご家庭での学習教材としてのご利用を想定しています。

本教材は、信濃川水系土地改良調査管理事務所のホームページで公開しています。

下記のURLまたは二次元バーコードからダウンロードください。

<https://www.maff.go.jp/hokuriku/kokuei/shinacho/pr.html>



編集後記

今月の表紙写真は、田上町梅林公園の梅の花です。このほかにも、新潟市の亀田地域、蒲原神社、白山神社など、県内には梅の名所が数多くあります。春の訪れを告げる梅の花を、皆さんもぜひ見に出かけてみませんか。



▲新潟市(亀田地域)の梅の花



お問い合わせ



北陸農政局新潟県拠点では、「現場と農政を結ぶ」業務を通じて、地域の皆様にタイムリーに農政に関する情報をお伝えするとともに、農業現場の抱える課題や農政に対する意見をきめ細かに汲み上げ、各種施策につなげていくこととしています。

地域の農業者（地域の担い手や若手農業者、女性農業者など）の方の集まり等で、「農業施策の〇〇について聞きたい。」といったご要望がございましたら、直接伺ってご説明いたします。

ご遠慮なく、お気軽に下記へご連絡ください。

新潟県拠点HP
はこちら▼

北陸農政局新潟県拠点 地方参事官室

〒951-8035 新潟市中央区船場町2-3435-1

TEL 025-228-5216

ホームページ <https://www.maff.go.jp/hokuriku/nousei/niigata.html>

